

39歳 埼玉県議会議員

# 吉田よしのり

通信 第170号 2013年 師走号  
新座市野寺2-8-48 (八石小学校となり)  
電話 048-483-2777  
FAX 048-483-2780  
ホームページ <http://www.yoshiday.com>  
メール [saitama@yoshiday.com](mailto:saitama@yoshiday.com)

【発行：民主党・無所属の会・県政へのご要望をお寄せ下さい！】

- 1974(昭和49)年7月27日、北海道生まれ(39才)。大阪府寝屋川市三井中央幼稚園、大阪市立新森小路小学校、西東京(旧保谷)市立青嵐中学校、板橋区立赤塚第三中学校、法政第一高校を経て、法政大学法学部を卒業。卒業後、野村證券㈱に入社。横浜、青森支店等にて資産管理、営業課にて勤務。勤務中は、ファイナンシャルプランナー資格、アナリスト・経済資格等も取得。
- 2000年2月、新座市議会議員に史上最年少、25歳で、市政始まって以来の3,855票でトップ当選。
- 2003年4月、埼玉県議会議員選挙に16,598票で2位当選。2007年4月、トップにて再選。
- 2011年4月、無投票にて三期目当選。現在、無所属、民主党を中心とする第二会派の代表をつとめる。財政規律をしっかりと堅持し、今後のあるべき社会保障制度、教育制度について議論を展開している。
- 趣味は、水泳、ドライブ、野球観戦、登山、写真、お茶等。好きな言葉は「初心不可忘」「お前がやらずに誰がやる、今、やらずしていつできる」



## 県有施設の再編を提言！

12月2日より、埼玉県議会の定例議会が開催されています。今回の議会では、秋の数回にわたる台風により被害をもたらした災害復興のための関連予算ほかいくつかの議案が提案されています。



その中でも、今後議論を呼びことになるのが県立図書館の再編整備に関係してくる議案です。

現在、埼玉県には浦和・久喜・熊谷に県立図書館を有しています。私は今年度当初の予算委員会等でも「県立図書館不要論」を提言しています。私自信、幼いころからお世話になった図書館自体が不要ということではなく、あくまでも地元市町が図書館は管理すべきで、県としてはそのバックアップを担う程度(例えば専門性の高い図書の購入補助や、市町間の図書の融通など)に限るべきと主張しています。

実際調査しても、利用実態としては、県立浦和図書館はほとんどがさいたま市民、県立久喜図書館は久喜市民、県立熊谷図書館は熊谷市民と、単に地元の人が利用しているに過ぎません。

今回は図書館についてですが、今後、県有施設のすべてにおいて、その利用実態、本当に県立で維持する必要があるのか(地元市への移管ができないか等)、調査、研究、提言を行っていく予定です。

県立施設には図書館のほか、動物園、健康施設、公園等多くあります。もちろん広域での必要性がある施設もありますが、県立であることが妥当かどうか疑問の施設もあります。さらに、いずれも設置後40年近くが経過し、耐震化や建て替えなどの更新が目前といった状況です。

安易に建て替えなどを行うのではなく、人口減少社会への転換の時期ということも背景に、大胆な再編、縮小ということを検討する時期に来ていると考えます。

## 埼玉県地震被害想定調査の結果を公表！

埼玉県では、東日本大震災を踏まえ、平成24年度から首都直下地震に備えた新たな地震被害想定調査を進

めてきました。

今年8月には、首都直下地震に係る新たな地震動の推計結果をまとめ公表したところですが、今回、地震動の推計結果を基に検討を進めてきた建物倒壊棟数、火災焼失棟数及び死傷者数等について、想定結果がまとまり、公表いたしました。

それによると、埼玉県は他県に比べ被害は少ない一方、新座市など、県南部への被害が集中する傾向にあるようです。



ただ、新座市に限ってみれば震度分布は最高でも6弱(県内・近隣市でも最低レベル)、想定被災者数、避難者数でも近隣市に比べ格段と低く、地盤が強く安全な街を印象付けた結果となっています。詳細についてはホームページ等でも公開されていますが関心のある方はご一報ください。

もちろん最近では突風や竜巻被害など、予測困難な新たな災害も発生し

ています。油断することなく、災害予防にあたりたいところです。

## 埼玉県の医師不足解消へ向けに！

これまで、この紙面でもお伝えしてきた埼玉県の医師不足。会派では特別のプロジェクトチームを作り、その対応について議論を行ってきました。来年2月に予定している新年度の代表質問にて正式に提案する予定ですが、私たちの会派としては、短絡的な医学部の設置や医師数の増加について、否定的な立場で臨もうと考えています。

そもそも医師の不足感は絶対的な医師不足よりも、診療科が高度に細分化され、特に高齢者の受診ではいくつも診療科を受診しなければならず、総合診療医的な医師が不足していることが不足感に拍車をかけていると考えています。また、大学の医局制度が廃止され医師が全国にまんべんなく配置をされていた時代とは違い、医師が自由に移動し、地域偏在を助長していること等が原因となっています。

また一方、人口減少と高齢化により、埼玉県では今後10年で、医療需要のピークを迎えると言われてしています。

そんな中、単なる不足感のみで医学部を設置するなどしても実際の医師数増加には数年かかり、その頃には需要は減っていくという状況になりかねません。

最終的な方針については年明けごろ、またご報告させていただきます。

## これからの社会保障を考える③

(前号からつづく)

今回は現在の年金制度の課題についてみてゆきたいと思います。

民主党政権時代前後には年金制度の一元化や、最低でも月7万円を保証する最低保障年金制度などいろいろ議論はあったものの、結果的には実現できずに来てしまっています。

ただ、現行の制度にはたくさんの課題があることは事実です。官民格差(自営業者より民間企業、民間企業よ

り公務員が優遇されている)、専業主婦が優遇されていることや、賦課方式(今の年金財源は今の現役世代の保険料で賄っている制度。この制度の反対は積立方式と呼ばれる)のための世代間格差の問題、ドイツでは5年、アメリカでも10年に比べ、受給資格期間が長いなど、課題は山積しています。さらには職業等による制度が様々で、制度が非常に複雑になっている問題なども指摘されています。

そんな中、解決の糸口としては、やはり、現役世代が減る少子化時代では賦課方式は限界で、積立方式に移行せざるを得ないのではないかと考えます。そのために、社会保険制度(社会保険料と税金で年金を賄う制度)から全額税方式への移行も避けられず、支給年齢の引き上げについても避けては通れないのではないかと考えます。

もちろん他方、安易に支給年齢を引き上げても、収入のない世帯はその間、生活保護を受給する事になり、社会保障支出全体から見れば、変化しない事になってしまいます。いかに安心した老後を過ごして頂けるか、それぞれの世帯の収入状態をしっかりと把握した上で、の制度改正の議論が行われるべきだと考えます。

## 県政ミニ報告会を開催！！

定期的に行っている県政ミニ報告会ですが、今年最後となる報告会を栄5丁目集会所で行いました。今回は埼玉県が投資家向けに行っている資料を利用し、埼玉県の現状等についてご報告しました。

来年も随時行ってまいります！

## チラシ配りのお手伝いさん募集！

ちょっとした空いた時間を使い、ご近所へのチラシ配りをしていただける方を大募集しています！

子育て中のママさんなど、ベビーカーでお買い物途中のママさんなどにもご協力いただいています！時給や手当等、お気軽にご連絡ください！



## 吉田よしのりの一行日記！

- 10/27 新座市茶道連盟、民謡の会集い
- 10/28 新座警察会合、事務所来客対応
- 10/29 東久留米駅頭、都内にて会合
- 10/30 県議会決算審査特別委員会
- 10/31 清瀬駅頭、県議会決算委員会
- 11/1 県議会、新座市市制施行記念式典
- 11/6 県議会議案調査、市内地域訪問等
- 11/7 新座市商工会打ち合わせ、来客対応
- 11/8 都内にて勉強会、県議会会議
- 11/9 事務所打ち合わせ、市内地域訪問
- 11/10 市民まつり収穫祭、すぐそこ新座祭り
- 11/11 県議会決算委員会、都内にて会合
- 11/12 県議会議案調査、商工会青年部会議
- 11/13 県議会決算委員会、陳情受付等
- 11/14 埼玉県民の集い式典、表彰式典等
- 11/15 県議会部会、事務所来客対応等
- 11/16 朝霞地区消防団連合点検、懇親会
- 11/17 栗原地区合同防災訓練ほか
- 11/18 ひばりヶ丘駅頭、陳情対応等
- 11/19 ひばりヶ丘駅頭、県・学童保育の会
- 11/20 志木駅頭、県土整備常任委員会
- 11/21 志木駅頭、市内地域訪問等
- 11/22 県議会会議打合せ、県議県政報告会
- 11/23 市内地域訪問、事務所来客対応
- 11/24 社会福祉法人にいざばザーほか
- 11/25 朝霞台駅頭、会派調整会議等
- 11/26 埼玉県国土利用計画審議会ほか
- 11/27 新座団地キャン、前衆議院議員会議
- 11/28 東久留米駅頭、市議会議員懇親会
- 11/29 冬の交通事故防止キャンペーン
- 11/30 商工会創立40周年記念事業
- 12/1 ウェイトリフティング室オープン式典他
- 12/2 県議会本会議、会派調整会議他
- 12/3 清瀬駅頭、県議会議案調査、研修会
- 12/4 県議会議案調査、市役所打合せ
- 12/5 県議会議案調査、都内にて会合
- 12/6 県議会本会議・各会派一般質問
- 12/7 県庁事務、新座市消防友の会・総会
- 12/8 国際安全保障学会年次大会
- 12/9 ひばりヶ丘駅頭、県議会本会議
- 12/10 新座駅頭、本会議、生協連との会議
- 12/11 ひばりヶ丘駅頭、県議会本会議
- 12/12 県議会本会議、栄地区忘年会
- 12/13 県議会・議案調査、新年広報撮影
- 12/14 県庁事務、県政ミニ報告会